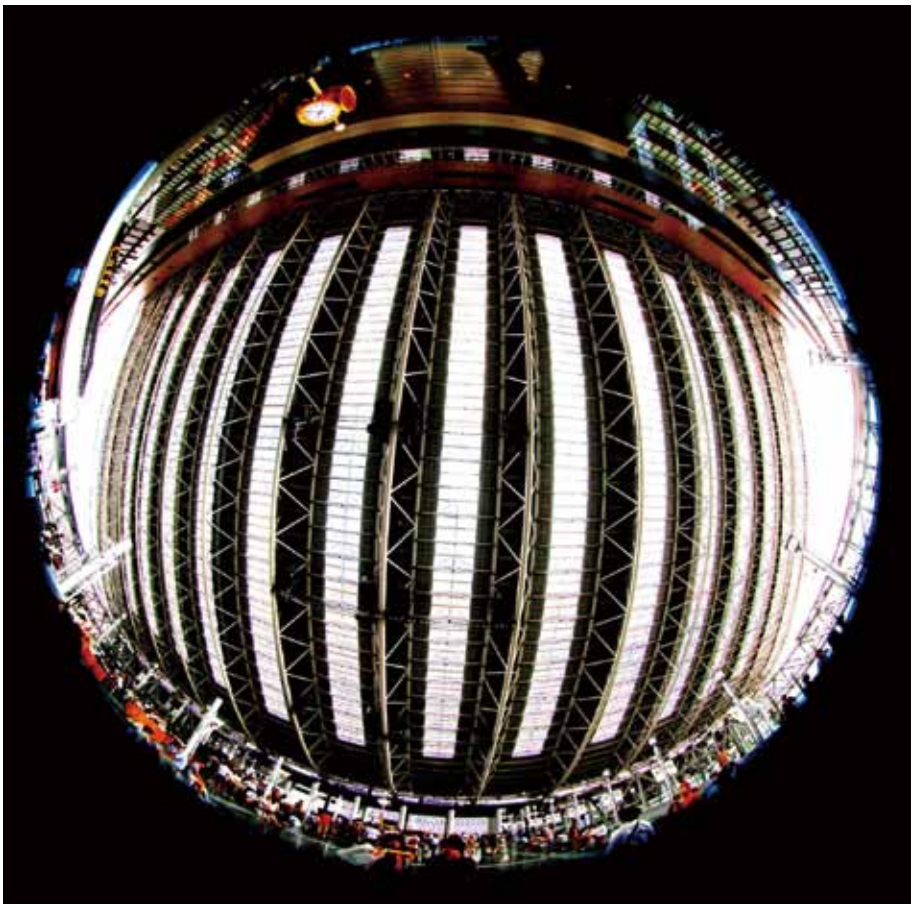
平成24年9月号
No.579

豊中市医師会月報



大阪を支える駅の大屋根　森田 重治

一般社団法人 豊 中 市 医 師 会

委員会だより

◎　平成24年度第１回病診連携委員会

日　時：平成24年８月６日（月）P.M.２：00～３：00
場　所：豊中市医師会　第１会議室
出席者：稲田、上宮、清原、米田、澤木(政光)、渡邉(太)、上辻、前防、天羽、本間、堂野
内　容：①平成24年度病診連携フォーラムについて
②その他

（堂野）

◎　平成24年度第２回病診連携委員会

日　時：平成24年９月３日（月）P.M.２：00～３：00
場　所：豊中市医師会　第１会議室
出席者：稲田、上宮、木村(亮)、清原、澤木（(政光)、上辻、前防、本間、天羽、水野(俊)、堂野
内　容：①平成24年度病診連携フォーラムの件
②事前アンケートの内容について
③その他

（堂野）

◎　平成24年度第２回学術生涯教育委員会

日　時：平成24年９月６日（月）P.M.２：00～
場　所：豊中市医師会　第１会議室
出席者：石澤(命仁)、伊藤(直)、清原、黒川、時実(孝)、西田、春成、福永、前田（英)、屋比久、吉村（猛)、上辻、前防、檀上
内　容：①平成25年度学術講演会の日程、演題、講師について
②平成25年新年文化講演会講師について
③その他

（檀上）

◎　平成24年度第２回休日急病診療委員会

日　時：平成24年９月10日（月）P.M.２：00～３：00

場　所：豊中市医師会　３階第１会議室

議　題：

１．平成24年12月、平成25年１・２・３月の出務医師輪番素案について

…承認する。又年末年始休日急病診療出務医師については月報において公募中である。

２．出務医師より寄せられた意見について

①他施設入所者、一時外泊中の入院患者等が、休日急病診療所を受診された際の事務手続きについて

②皮膚疾患に対する外用薬の備蓄について

③豊中市に対する休日急病診療委員会としての要望について

④診療所洗面所についての意見

⑤豊中市医療保健センター改装工事中の駐車場利用について

⑥年末年始休日急病診療出務医師募集について、現在迄の応募状況

以上

お　知　ら　せ

◎　平成24年度第７回学術講演会

日　時：平成24年11月10日（土）P.M.２：00～４：00
場　所：ホテルアイボリー　オーキッドホール
主催・共催：（一社）豊中市医師会、ファイザー（株）
演　題：「神経性食欲不振症の病態と治療－最近のトピックス」
講　師：九州大学病院　心療内科　河合　啓介　先生
座　長：豊中市医師会　学術生涯教育委員会　委員　黒川　順夫　先生
取得単位：日本医師会生涯教育制度　２単位申請中
（カリキュラムコード22、23、70、72）

【講演要旨】

20－30才代の女性の７割はダイエット願望があるといわれています。そのうち、著しい痩せを呈する神経性食欲不振症（Anorexia nervosa：AN）を発症するのは約１％です。一般の女性と彼女らはどこが違うのでしょうか？AN患者さんの中には、自らの心理課題に向き合う目的で精神科や心療内科を受診されるより、身体症状を主訴に内科や婦人科への受診を希望される患者さんが多いようです。また、これまでAN発症の心理的要因として、思春期における“自立への葛藤”や“家族関係”などが多いと考えられてきました。しかし、最近、私たちは、“親の介護”を担ったことでやせが悪化して初回入院した50才代の患者さんなど発症要因の異なる症例群も経験しています。社会情勢の変化とともにANの病態も変化してきているように思います。

これらの患者さんへの具体的な心身両面へのアプローチとその治療経過を示しながら、AN患者さんが身体症状を介して私たちに訴えようとしているメッセージを紹介したいと思います。

◎　市立豊中病院「慢性腎臓病教室」ご案内

市立豊中病院では、以下の予定で慢性腎臓病教室を開催いたします。該当の患者さんがいらっしゃれば受講を是非お勧めください。

日　程：平成24年11月２日（金）、９日（金）、16日（金）、30日（金）の
　　P.M.１：30～２：30（４回で１シリーズです）
場　所：市立豊中病院　１階健康教室 防災センター（夜間出入口）前
費　用：800円×本人負担割合（例：１割負担80円 ３割負担240円 等）

・平成24年６月以降に当院内科の受診経験のある方は、
市立豊中病院　栄養管理部（06-6843-0101 内線3770）に直接電話して予約してもらって下さい。それ以外の方は、福永　惠の外来（月・火・木曜日午前）にご紹介下さい。
本院のHP（http：//www.chp.toyonaka.osaka.jp/）にも掲載しております。
問い合わせ先：市立豊中病院　腎臓内科
　　部長　福永　惠（電話：06－6843－0101（代表））

（福永（惠））

◎　刀根山病院症例検討会のお知らせ

日　時：平成24年10月22日（月）P.M.５：15～６：15
場　所：独立行政法人国立病院機構刀根山病院　第１会議室
演　題：「慢性呼吸不全で死亡した神経線維症（A12－11）」
講　師：独立行政法人国立病院機構　刀根山病院　検査科　平野　博嗣　先生
　　呼吸器内科　三木　真理　先生

〈連絡先：独立行政法人国立病院機構
　　刀根山病院
　　神経内科　井上　貴美子
　　TEL　6853－2001〉

◎　豊中市医師会眼科医会学術研究会

日　時：2012年12月１日（土）P.M.５：00～７：20
場　所：千里阪急ホテル　東館３階「葵の間」
主　催・共催：豊中市医師会眼科医会、大塚製薬株式会社
演　題：基調講演「こんなに変わった！ドライアイ診療」
大阪大学大学院医学系研究科　脳神経感覚器外科学（眼科学）
高　静花先生
特別講演：「TIAの診断と治療　～一過性黒内障を中心に～」
国立循環器病センター　脳血管内科　上原　敏志先生
座　長：原眼科医院　院長　原　育子先生
取得単位：日本医師会生涯教育制度　１.５単位申請中
（カリキュラムコード　02、10、36　）

【講演要旨】

「こんなに変わった！ドライアイ診療」

日本のドライアイ研究会が2006年にドライアイの新しい定義および診断基準を定めてから６年が経過した。最初のドライアイ診断基準が作成された1995年当初以来、新しい診断機器、診断法の開発に伴って涙液、オキュラーサーフェスに関する基礎的、臨床的研究が飛躍的に進歩し、盛んになされている。また治療においても新しい作用機序をもつ薬剤が登場し、現在ドライアイは注目を集めている分野のひとつである。本講演においては、おさえておきたいドライアイの診断と治療のポイントをあらためて確認し、新薬に関する話題についても述べたい。

「TIAの診断と治療　～一過性黒内障を中心に～」

一過性脳虚血発作（transient ischemic attack；TIA）は、脳梗塞の前触れ発作として以前からよく知られていたが、従来考えられていた以上に短期日で完成型脳梗塞を発症するリスクが高いことが､最近の研究により明らかになった。また、TIAや軽症脳卒中に特化した専門クリニック、24時間体制でTIAを受け入れるシステムなどの新しい救急診療体制によりTIA後早期に診断・治療を行えば、脳卒中発症リスクが劇的に改善することが欧州より相次いで報告された。これらの研究成果から、TIAの早期診断・治療の重要性が叫ばれるようになり、TIAを救急疾患の対象として脳卒中を水際で予防しようというコンセプトが急速に浸透してきている。

なかでも一過性黒内障は、頸動脈のアテローム硬化性病変に起因することが多く早期診断･治療が必要であるが、最初に眼科を受診する場合が少なくないため、眼科と脳卒中専門病院との連携が極めて重要であると考えられる。

◎　平成24年度「糖尿病日常診療の進め方研修会（第１日目）」のご案内

大阪府医師会

ご高承の通り、生活習慣病、特に糖尿病の患者数は増加の一途を辿っております。糖尿病は十分にコントロールされないと重篤な合併症を招くことなどから、近年、その対策が重要視されていますが、患者と予備群の数は多く、専門医だけで診療することは困難な状況下にあります。

こうしたなか、糖尿病に精通したかかりつけ医師の普及促進を目的として、会員の先生方とその医療機関に従事する方々を対象に、本年も標記研修会を開催することといたしました。

つきましては、少しでも多数の方々にご参加賜りたく存じますので、趣旨をご理解いただき、会員医療機関へのご周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、準備の関係上、ご出席にあたっては、ＦＡＸ（申込用紙は豊中市医師会に用意しています）にて本会地域医療１課（FAX：06－6766－2875）あてにご一報賜りたく存じますので、併せてよろしくお取り計らいをお願い申し上げます。

＜追　記＞

第２日目の本研修会は、２月14日（木）に開催予定で、後日、改めてご案内申し上げる考えでありますことを、ご参考まで申し添えます。

【担　当】
大阪府医師会　地域医療１課　辻井
ＴＥＬ：06－6763－7012
ＦＡＸ：06－6766－2875

平成24年度「糖尿病日常診療の進め方研修会（第１日目)」

～糖尿病患者の外来診療にあたって～

日　時：平成24年11月８日（木）P.M.２：00～４：00
場　所：大阪府医師会館　２階ホール
主　催：大阪府医師会　大阪糖尿病対策推進会議

司　会：ふくだ内科クリニック　福田　正博　先生
テーマ①：「糖尿病の地域連携について」
講　師：関西電力病院　疾患栄養治療部長　矢部　大介　先生

テーマ②：「糖尿病腎症の病態と対策」
講　師：大阪警察病院　副院長　小杉　圭右　先生

質疑応答
※いずれも講演40分、質疑10分を予定

府医生涯教育システム登録研修を申請予定

◎　がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会

大阪府内の緩和ケア研修会の御案内

「がん対策推進基本計画」の中で、５年以内に、がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し習得すること、がん診療拠点病院では、自施設のがん診療に携わる全ての医師が緩和ケア研修を修了することが目標としてあげられています。大阪府内でもがん診療連携拠点病院を中心に「緩和ケア研修会」が下記のように開催されます。

※終日、二日間の研修になります。お申し込みは開催予定日の約１ヶ月前までにお願い致します。詳しくは、各施設へお問い合わせください。

御多忙の事とは存じ上げますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

開催予定日	主催病院	問合せ先	
【平成24年】 11月10日㈯～11日㈰	府中病院	(多職種) 医療情報課	電話：0725−43−1234 (内線・7510)
11月17日㈯～18日㈰	大阪医科大学附属病院	(医師のみ) 広域医療連携センター	電話：072−683−1221 (内線・2921)
11月23日㈷～24日㈯	大手前病院	(多職種) 情報企画課	電話：06−6941−0484 (PHS・8175)
【平成25年】 １月13日㈰～14日㈷	箕面市立病院	(多職種) 経営企画課	電話：072−728−2034 (直通)
１月17日㈭～18日㈮	大阪市立大学医学部附属病院	(多職種) 庶務課庶務担当	電話：06−6645−2711 (直通)
１月19日㈯～20日㈰	大阪大学	(多職種) 緩和医療学	FAX：06−6879−3868
１月26日㈯～27日㈰	大阪市立総合医療センター	(多職種) 患者支援センター	電話：06−6929−3637 (直通)
２月９日㈯～10日㈰	市立岸和田市民病院	(多職種) 事務局	電話：072−445−1000 (内線・3309)
２月10日㈰～11日㈷	市立堺病院	(多職種) 経営企画室	電話：072−221−1750 (直通)
２月16日㈯～17日㈰	大阪府済生会吹田病院	(多職種) 経営企画室	電話：06−6382−1521 (内線・2743)
２月23日㈯～24日㈰	泉大津市立病院	(多職種) 事務局	電話：0725−32−5622 (内線・2750)
３月２日㈯～３日㈰	市立豊中病院	(多職種) 地域医療連携部	電話：06−6843−0101 (内線・3111)
４月28日㈰～29日㈷	大阪赤十字病院	(多職種) 診療情報管理課	電話：06−6774−5111 (内線・2302)
５月11日㈯～12日㈰	国立大阪医療センター	(多職種) 地域医療連携室	電話：06−6946−3516 (直通)
５月18日㈯～19日㈰	星ヶ丘厚生年金病院	(多職種) 企画課	電話：072−840−2641 (内線・262)

開催予定日	主催病院	問合せ先	
5月25日㈯～26日㈰	高槻赤十字病院	(多職種) 地域医療連携室	電話：072-696-0571 (内線・511)
6月1日㈯～2日㈰	淀川キリスト教病院	(医師のみ) 地域医療連携センター	電話：0120-364-489
6月8日㈯～9日㈰	東大阪市立総合病院	(多職種) 総務課	電話：06-6781-5101 (内線・3180)
6月15日㈯～16日㈰	多根総合病院	(多職種) 管理部	電話：06-6581-1071 (内線・1461)
6月29日㈯～30日㈰	りんくう 総合医療センター	(多職種) 医療マネジメント課 医事係	電話：072-469-3111
7月6日㈯～7日㈰	大阪府立急性期・ 総合医療センター	(多職種) 医事グループ	電話：06-6692-1201 (内線・2181)
7月13日㈯～14日㈰	大阪府立成人病センター	(多職種) 医事グループ	電話：06-6972-1181 (内線・3114)
7月20日㈯～21日㈰	大阪府済生会中津病院、 北野病院（合同開催）	(多職種) 大阪府済生会中津病院 地域医療連携センター	電話：06-6372-1036
	近畿大学医学部附属病院	(医師のみ) がん相談支援センター	電話：072-366-0221 (内線・3520)
7月27日㈯～28日㈰	NTT西日本大阪病院	(多職種) 医事企画担当	電話：06-6773-7181 (直通)
8月3日㈯～4日㈰	国立大阪南医療センター	(多職種) 地域医療連携室	電話：0721-53-5761 (内線・4413)
8月31日㈯～ 9月1日㈰	関西医科大学附属 枚方病院	(多職種) 地域医療連携部	電話：072-804-2742 (直通)
9月7日㈯～8日㈰	高槻病院	(多職種) 診療情報管理室	電話：072-681-3801 (内線・3712)
9月14日㈯～15日㈰	市立吹田市民病院	(多職種) がん相談支援センター	電話：06-6387-3311 (内線・2150)
9月21日㈯～22日㈰	ベルランド総合病院	(多職種) 企画室	電話：072-234-2001 (内線・3821)
9月28日㈯～29日㈰	日生病院	(多職種) 総合企画部	電話：06-6543-3581 (内線・8181)
10月5日㈯～6日㈰	松下記念病院	(多職種) がん相談支援室	電話：06-6992-1231 (内線・3119)
10月12日㈯～13日㈰	住友病院	(多職種) 企画室	電話：06-6443-1261 (内線・2352)
10月19日㈯～20日㈰	市立池田病院	(多職種) 事務局総務課	電話：072-751-2881 (内線・5260)
10月20日㈰・27日㈰	大阪労災病院	(多職種) 医事課	電話：072-252-3561 (内線・4517)

大阪府がん診療連携協議会・緩和ケア部会　濵卓至　川島正裕　所昭宏

(問い合わせ先) 成人病センター　医事グループ　06-6972-1181　内線3114

◎　休日急病診療所出務医一覧

いつもながら先生方には地域医療活動に格別のご協力を賜りありがとうございます。

さて、平成24年12月～25年３月分の休日等急病診療出務医師輪番表が決定いたしましたので、お知らせします。なお、ご都合の悪い場合は１ヵ月前までに、豊中市医療保健センター診療所（TEL：6848－1661）までご連絡ください。

（鈴木（秀））

休日等急病診療出務医師輪番予定表

（平成24年12月～25年３月）

区分＼月日		休日急病診療			
		医療保健センター診療所		庄内保健センター診療所	
		「10：00～17：00」		「10：00～17：00」	
12	2	佐野　博彦	百瀬　哲也	鈴木　秀和	藤原　耕三
	9	川口　　悟	宮沢　　功	小林　隆一	山本　　浩
	16	仁科　昌久	大塚　俊宏	木佐貫裕乃	山口　善昭
	23	森定　伸充	城　　雄幸	谷野　桂子	雨森　　明
	24	鳥邊　泰久	永谷　憲歳	高橋　教雄	村上　満彦
1	6	谷野　祐介	藤井　一史	津嶋　博史	坂上　憲生
	13	金山　英子	松下　幸司	吉田　　悟	木村　　亮
	14	鳥邊　博正	丸井　清高	任　　太性	澤木　政光
	20	有瀧健太郎	加地　　到	金田　正興	住田　竹男
	27	橋中　善明	秋田　雅弘	仁科　昌久	島越由紀子
2	3	森定　伸充	澤村　昭彦	谷野　桂子	上野　博久
	10	小林　隆一	藤原　耕三	西原　久豊	山口　正信
	11	河野　修造	堀江　　泰	山本清一郎	宮沢　　功
	17	地嵜　剛史	清本　徹馬	萬谷　雅宣	多谷　　洋
	24	藤川　泰弘	山本　貴洋	高橋　教雄	智片　英治
3	3	金山　英子	吉岡　博昭	金田　正興	藤戸　　努
	10	間　　敦子	雨森　　明	任　　太性	南　　武志
	17	仁科　昌久	春成　英之	森定　伸充	山本　　浩
	20	酒井　　修	百瀬　哲也	有瀧健太郎	畑　　明
	24	鳥邊　泰久	松下　幸司	吉田　　悟	澤木　政光
	31	山本清一郎	島越由紀子	山下　俊信	松本太一三

☆府医を通じ連絡がありましたのでお知らせします。

◎　医療機関における結核の診断について

大阪府健康医療部長
大阪市健康局長
高槻市健康福祉部長
東大阪市健康部長

日頃から、大阪府、大阪市、高槻市、東大阪市の健康医療行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日、大阪府守口保健所管内の10代後半男性を初発患者（始めに結核の発生届出があった患者）とする結核の集団感染事例（発病者８名、感染者９名、H24.９.３日現在）がありました。本事例は、行動範囲が広く、交友関係が濃密な若年層における発生であったため、府内複数の自治体にまたがる、広域での集団感染となったものです。

初発患者は、昨年12月から咳などの呼吸器症状があり、本年５月までに数回医療機関を受診していましたが、結核と診断されず、長期間排菌した状態で社会生活を送ることとなりました。結果的に、診断の遅れが広域での集団感染の原因の一つになっています。

結核は、大阪府で年間約２千５百人、全国で年間約２万３千人もの新たな患者が発生している、いまなお十分注意が必要な感染症です。つきましては、改めて結核の臨床症状などについて注意喚起をさせていただきますので、貴会会員に周知していただき、日常の診療の参考にしていただければ幸いです。

参　考……

①結核の臨床症状

２週間以上持続する咳、痰、発熱、倦怠感、体重減少、頭痛、意識障害など。
（症状だけでは結核の診断はできないため、２週間以上持続する症状を確認した場合、結核を疑い、胸部エックス線検査や喀痰検査の実施をお願いします。）

②平成23年の結核発生動向調査における発生状況

- 日本の罹患率（人口10万対）は17.7で、中まん延状態（10を超える）にある。
- 大阪府における新規登録患者は2,484人、罹患率は28.０（全国ワースト１）。

③患者発生時の対応

- 患者を診断した医師は、感染症法第12条に基づき、直ちに最寄りの保健所に届出が必要。
- 届出を受けた保健所は、入院の勧告又は措置、就業制限、疫学的調査及び接触者に対する健康診断等を行います。

④事例の概要

集団感染事例に関する報道提供資料については、下記のURLに掲載しています。

http：//www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=11306

担当課：大阪府地域保健感染症課
感染症グループ
（担当：吉田・中條）
TEL：06－6941－0351（内線2542）
FAX：06－6941－9323

◎　市立豊中病院ならびに刀根山病院外来診療担当表（10月分）

○　市立豊中病院外来診療スケジュール

＊午前の診療では初診および再診（予約・予約外）の方を受け付けます。

	診察室		月	火	水	木	金
内科	1	午前（初診）	初診 （稲田正己）	初診 （武弘典）	初診 （阿部欣也）	初診 （嶺尾郁夫）	初診 （小杉智）
		午後				循環器 （高陽子）	循環器 （福岡秀忠）
	2	午前（初診）	初診 （福永恵）	初診 （福井浩司）	初診 （山本/高木）	初診 （渋谷充彦）	初診 （市場誠）
		午後		血液 （大西麻由）		糖尿病相談	腎臓 （林大祐）
	4	午前（再診のみ）	呼吸器 （阿部欣也）	血液 （片桐修一）	血液 （武弘典）	血液 （小杉智）	血液 （片桐修一）
		午後（予約のみ）	血液 （武弘典）	血液 （小杉智）	呼吸器 （大谷安司）	呼吸器 （阿部欣也）	血液 （中田壮一）
	5	午前（再診のみ）	糖尿 （嶺尾郁夫）	糖尿 （嶺尾郁夫）	糖尿 （岡内幸義）	糖尿 （末原節代）	呼吸器 （大谷安司）
		午後（予約のみ）	糖尿 （末原節代）	呼吸器 （寺田晴子）	思春期糖尿 （末原節代）	血液 （木田亨）	
	7	午前（再診のみ）		腎臓 （福永恵）		腎臓 （福永恵）	糖尿 （岡内幸義）
		午後（予約のみ）	腎臓 （林大祐）	腎臓 （福永恵）		腎臓 （中田夕香子）	糖尿 （石橋千咲）
	8	午前（再診のみ）	血液 （木田亨）	消化器 （神下真慶）	血液 （中田壮一）	消化器 （高橋啓）	交代制 （肝・胆）
		午後（予約のみ）	血液 （小澤孝幸）	消化器 （山本政司）		呼吸器 （寺田晴子）	
	9	午前（再診のみ）	消化器 （市場誠）	消化器 （林史郎）	消化器 （山本政司）	消化器 （山本克己）	消化器 （澁谷充彦）
		午後（予約のみ）	消化器 （澁谷充彦）		消化器 （市場誠）		消化器 （山本克己）
	10	午前（再診のみ）	消化器 （福井浩司）	消化器 （稲田正己）	消化器 （福井浩司）	消化器 （稲田正己）	消化器 （高木邦夫）
		午後（予約のみ）	消化器 （近藤尚）	消化器 （高木邦夫）	消化器 （澤村真理子）	消化器 （稲田正己）	消化器 （林史郎）
循環器科	6	午前	循環器 （有田幸生）	循環器 （宮岡宏治）	循環器 （中川理）	循環器 （松本悟）	循環器 （中川理）
		午後（予約のみ）	循環器 （有田幸生）	循環器 （宮岡宏治）	循環器 （中川理）	循環器 （松本悟）	循環器 （築山真希）
	7	午前（初診）	循環器※2 （中川/松本）		ペースメーカー外来※3 （宮岡宏治）		
		午後（予約のみ）					
神経内科	3	午前	中野美佐	巽千賀夫	伸谷利栄※4 ／川崎裕子	森谷真之	那波一郎
		午後（予約のみ）	森谷真之	中野美佐	川崎裕子※4 ／伸谷利栄		巽千賀夫
精神科	1	午前（予約のみ）		初再診 （徳山まどか）	特殊外来 （徳山まどか）	初診 （交代制）	
		午後（予約のみ）					
	2	午前（予約のみ）	もの忘れ看護相談	大西友佑子	初診（大西友佑子）	大西友佑子	
		午後（予約のみ）	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	もの忘れ看護相談	
	心理	（予約のみ）	○	○	○	○	○
	入院外来		初再診	初再診	再診	再診	初再診
小児科	1	午前	川上展弘	吉川真紀子	松岡太郎	徳永康行	茶山公祐
		午後（予約のみ）	神経発達 （松岡太郎）	神経発達 （松岡太郎）	小児内分泌 （三善／橘）	小児科血液 （茶山公祐）	
	2	午前	木村丈	交代	渡辺陽和	五十嵐岳宏	横井健人
		午後（予約のみ）		未熟児 （徳永康行）	アレルギー （吉川真紀子）	心臓 （川上展弘）	
	3	午前					
		午後（予約のみ）		フォローアップ			シナジス外来
	4	午後（予約のみ）					乳児健診 （健診センター）
泌尿器科	1	午前	目黒則男 （予約のみ）	交代 （予約のみ）	目黒則男 （予約のみ）	交代 （予約のみ）	木内利郎 （予約のみ）
		午後（予約のみ）	岡田紘一 （ストマ外来）		腫瘍外来 （目黒則男）		結石外来 （木内利郎）
	2	午前	今津哲央 （予約のみ）	中村 （初再診）	向井雅俊 （予約のみ）	交代 （初診紹介のみ）	中山治郎 （予約のみ）
		午後（予約のみ）	前立腺 （今津哲央）		向井雅俊 （予約のみ）		排尿性機能 （中山治郎）
	3	午前	中山治郎（初再診）		今津哲央（初再診）		向井雅俊（初再診）
		午後	稲垣裕介(ストマ外来)				
	手術日	午前		○		○	
		午後		○		○	

※1　内科水曜２診　初診　山本/高木は、第１・３・５週が山本克己、第２・４週が高木邦夫
※2　内科月曜７診　循環器科初診　中川/松本は、第１・３・５週が中川理、第２・４週が松本悟
※3　内科水曜７診　循環器科ペースメーカー外来は、第１・３週の予約制
※4　神経内科水曜３診　午前は第１・３・５週が伸谷利栄、第２・４週が川崎裕子
　　午後は第１・３・５週が川崎裕子、第２・４週が伸谷利栄
※5　小児科金曜３診　午後のシナジス外来は、６月～８月まで休診

＊午後の診療はすべて予約となります。

	診察室		月	火	水	木	金
外科	1	午前	乳腺･内分泌 (北田昌之)予約のみ		乳腺･内分泌 (大島一輝)	乳腺･内分泌 (北田昌之)再診のみ	肝･胆･膵 (野田剛広)
		午後（予約のみ）	乳腺生検		乳腺･内分泌 (赤木謙三)		肝･胆･膵 (野田剛広)
	2	午前	大腸･肛門 (森田俊治)		胃・食道 (今村博司)		
		午後（予約のみ）	大腸･肛門 (森田俊治)		胃・食道 (今村博司)		乳腺･内分泌 (大島一輝)
	3	午前	乳腺･内分泌 (赤木謙三)	一般・初診	肝･胆･膵 (堂野恵三)	一般・初診	大腸専門外来
		午後（予約のみ）	大腸・肛門 (小森孝通)	大腸化学療法 (小森孝通)	肝･胆･膵 (堂野恵三)		大腸化学療法 (小森孝通)
	4	午前	胃･食道 (川西賢秀)	リンパ浮腫 外来	肺・食道胃 岩澤卓		乳腺･内分泌 (赤木謙三)
		午後（予約のみ）	胃･食道 (川西賢秀)	リンパ浮腫 外来	小児外科		乳腺･内分泌 (赤木謙三)
	5	午前	一般・初診 (三宅正和)	ストマ外来	一般・初診	ストマ外来	一般・初診
		午後	大腸・肛門 (三宅正和)	乳腺生検	肺・食道胃 岩澤卓	乳腺生検	乳腺検査
	外来化学療法	午後	○	○	○	○	○
	手術日	午前	○	○	○	○	○
		午後	○	○		○	○
心臓血管外科	1	午前		心臓血管外科 (藤村博信)			
		午後（予約のみ）		心臓血管外科 (藤村博信)			
	2	午前				心臓血管外科 (藤村博信)	
		午後（予約のみ）				心臓血管外科 (藤村博信)	
	4	午前					
		午後（予約のみ）				心臓血管外科 (堀口敬)	
	手術及び検査日	午前	手術	検査	手術	検査	手術
		午後	手術	検査	手術	検査	手術
整形外科 ※6	1	午前	初再診１ (山本浩司)	初再診１ (田村裕一)	初再診1 (佐藤　巌)	初診・紹介のみ (交代制)	初再診１ (三山崇英)
		午後（予約のみ）		専門外来・関節外科 (李　勝博)	専門外来・脊椎 (佐藤　巌)	専門外来・スポーツ (三山崇英)	専門外来 骨・関節
	2	午前	初再診２ (岡本道雄)	初再診２ (水野直子)	初再診２ (北口和真)		初再診2 (難波二郎)
		午後（予約のみ）	専門外来・手 (岡本道雄)	予約診 (水野直子)	予約診 (北口和真)	専門外来・スポーツ・肩 (水野直子)	
	3	午前	初再診３ (吉田礼徳)	初再診／交代・火 (交代制)	専門外来・手 (難波二郎)		初再診３ (信貴厚生)
		午後（予約のみ）	専門外来・膝･関節 (吉田礼徳)	予約診 (交代制)	専門外来・手 (山本浩司)		予約診 (信貴厚生)
	4	午前	初再診／交代・月 (交代制)	予約診 (山本浩司)	専門外来・脊椎 (田村裕一)		予約診 (吉田礼徳)
		午後（予約のみ）	予約診 (交代制)	予約診 (難波二郎)			専門外来 リウマチ
	5	午前		予約診 (岡本道雄)			予約診 (佐藤　巌)
		午後（予約のみ）	専門外来・関節外科 (李　勝博)	予約診 (三山崇英)			予約診 (田村裕一)
	処置・投薬		処置・投薬 (交代制)	処置・投薬 (交代制)	処置・投薬 (交代制)		処置・投薬 (交代制)
	手術日及びギプス室	午前	手術	手術･装具	手術	手術	手術
		午後	手術	手術･装具	手術	手術	手術･装具
脳神経外科	1	午前	西尾雅実	（紹介のみ）	佐藤雅春	阿知波孝宗	（紹介のみ）
		午後（予約のみ）	脳腫瘍外来２		脳腫瘍外来１		
	手術日	午前		○			○
		午後		○			○
皮膚科	1	午前	倉知貴志郎	倉知貴志郎	初診紹介／患者のみ	近藤由佳理	倉知貴志郎
		午後（予約のみ）	検査	手術	手術	検査	検査
	2	午前	近藤由佳理	早石祥子	手術	早石祥子	中山育徳
		午後（予約のみ）	検査	手術	手術	検査	検査
	3	午前					
	処置室	午後（予約のみ）				フットウェア外来/ フットケア外来 （隔週）	
	手術日	午前			○		
		午後		○	○		
リハビリ	1	午前	李勝博	整形医師交代	巽千賀夫	李勝博	森谷真之
		午後					
放射線科	1	午前	再診 (玉利慶介)	初診･再診 (鈴木修)	再診 (安西誠)	初診･再診 (平田岳郎)	初診･再診 (藤原聖輝)
		午後					

※6　整形外科の専門外来は予約制

＊このスケジュールは予定ですので、臨時に変更することがあります。

	診察室		月	火	水	木	金
産婦人科	初診（初診は紹介のみ）予約なし		交代	交代		交代	交代
	婦人科	午前（予約のみ）	塩路光徳	佐藤紀子		徳平　厚	辻江智子
		午後（予約のみ）	米田佳代	小和貴雄		藤谷真弓	蒲池圭一
	産科Ⅰ	午前（予約のみ）	辻江智子	李享相	専門外来	高橋佳世子	高橋佳世子
		午後（予約のみ）	佐藤紀子	超音波外来		李享相	
	産科Ⅱ	午前（予約のみ）	小和貴雄	藤谷真弓		米田佳代	
		午後（予約のみ）		脇本昭憲		蒲池圭一	
	助産師外来		○	○	○	○	○
	授乳相談外来		○	○	○	○	○
	検査日	午後	○	○			
	手術日	午前			○		○
		午後			○		○
眼科	1	午前	予約診 （宮本）	初診・予約外 （佐柳香織）	初診・予約外 （伊藤真理子）	初診・予約外 （山中栄未子）	予約診１
		午後（予約のみ）	佐柳香織	特殊診		特殊診	佐柳香織
	2	午前（予約のみ）	山中栄未子	伊藤真理子	山中栄未子	伊藤真理子	佐柳香織
		午後（予約のみ）				伊藤真理子	
	3	午前	予約診	予約診	予約診	予約診	予約診
		午後		予約診	予約診	予約診	
	手術日	午前	○		○		
		午後	○		○		○
耳鼻咽喉科	1	午前	初再診	三谷健二	山本圭介	三谷健二	点滴 （予約のみ）
		午後		三谷健二	頭頚部腫瘍 （三谷健二）	三谷健二	
	2	午前		佐々木崇博	佐々木崇博	山本圭介	
	3	午前（予約のみ）		河野香南子	予約診	河野香南子	
	予約診専門外来	午後（予約のみ）		予約診 （山本圭介）			
	手術日	午前	○				○
		午後	○				○
歯科・歯科口腔外科	1	午前	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸
		午後（予約のみ）	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸	高瀬俊幸
	2	午前	益山純一	益山純一	益山純一[※7]	益山純一	
		午後（予約のみ）		益山純一	顎関節 （益山純一）	益山純一	益山純一
	3	午前	金崎朋彦	金崎朋彦	金崎朋彦 （隔週）	金崎朋彦	
		午後（予約のみ）		金崎朋彦	金崎朋彦	インプラント外来 （金崎朋彦）	金崎朋彦
	手術日	午前					○
		午後	○				
麻酔科	1	午前	術前診察		術前診察		術前診察
		午後					
	2	午前		ペインクリニック[※8] （真下節）			ペインクリニック （二宮真理恵）
		午後					
緩和ケアセンター	1 （麻酔科外来にて）	午後	緩和ケア外来 （交代制）	緩和ケア外来 （交代制）	緩和ケア外来 （交代制）	緩和ケア外来 （交代制）	緩和ケア外来 （交代制）

※７　歯　科：水曜AM　２診　益山純一　第２水曜日のみ午前休診
※８　麻酔科：金曜AM　２診　ペインクリニックは新たな初診患者様の受付は出来ません。

◆耳鼻いんこう科：月・金曜日は診察を行っておりません。
◆産　婦　人　科：婦人科は紹介状をお持ちの方のみの診察となります。
　　水曜日は予約患者様のみの診察となります。
◆眼　　科：月・金曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
◆皮　　膚　　科：水曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
◆整　形　外　科：木曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
◆泌　尿　器　科：木曜日は紹介状持参の初診患者様のみの診察となります。
◆精　　神　　科：予約患者様のみの診療となります。

循環器科ダイレクトコール　　（090－1446－2579）
脳卒中センターダイレクトコール（090－7114－6759）
地域医療室直通電話　　（06－6858－3597）

○　刀根山病院外来診療スケジュール

平成24年10月１日～

内線	診療科	曜日／診療室	月	火	水	木	金
2205	呼吸器内科（初　診）	呼吸器科一診（2206）	＊前倉 亮治 ＊岡田 達也	＊三木 真理 ＊新中 学	＊横田総一郎 ＊北田 清悟	＊森 雅秀 ＊矢野 幸洋	＊山口 俊彦 ＊好村 研二
		呼吸器科二診（2216）	＊米田 勉 ＊里見 明俊	＊木村 裕美 ＊香川 浩之	＊三木 啓資 ＊中澤 幸恵	＊玄山 宗到 ＊松井 秀記	＊橋本 尚子 ＊灘波 良信
2371	結核外来	結核一診	＊山口 俊彦 ＊新中 学	＊矢野 幸洋 ＊三木 真理	＊藤川 健弥	＊木村 裕美 ＊米田 勉	＊北田 清悟、 藤川 健弥 ＊橋本 尚子
		結核二診	＊松井 秀記	＊香川 浩之	＊岡田　達也	＊里見 明俊 ＊森 雅秀	＊玄山 宗到
2207	呼吸不全	呼吸器外科二診（2209）		＊三木 啓資 ＊前倉 亮治 ＊好村 研二 ＊松井 秀記			
2200	呼吸器内科 呼吸器腫瘍内科	内科一診（2201）	横田 総一郎	山口 俊彦	森　雅秀	岡田 達也	木村 裕美
		内科二診（2202）午前		米田 勉	矢野 幸洋	三木 真理	新中 学
		内科二診（2202）午後					
		内科三診（2203）	玄山 宗到	北田 清悟	難波　良信	橋本 尚子	香川 浩之
		呼吸器内科四診（2210）	＊中澤 幸恵 ＊三木 真理 ４週に１回	＊前倉 亮治 ＊好村 研二	＊松井 秀記 ＊玄山 宗到	＊三木 啓資	＊藤川 健弥、 北田 清悟 ＊横田 総一郎
2212	神経内科	神経内科一診	松村 剛	藤村 晴俊	佐古田 三郎	井上 貴美子	齊藤 利雄
		神経内科二診	安井久美子	遠藤 卓行	猪山 昭徳	藤村 晴俊	豊岡 圭子
		神経内科三診	＊遠藤 卓行 ＊森 千晃	＊松村 剛 ＊齊藤 利雄	森　千晃	＊木村 紀久 ＊猪山 昭徳	＊安井 久美子 ＊斎藤 朋子
		神経内科（午後）		筋ジス外来		筋ジス外来	斎藤 朋子 木村 紀久
2200	すくみ足外来	内科三診（2203）	佐古田 三郎 13：30～				
2200	息切れ外来	息切れ外来（2215）	三木 啓資	里見 明俊	前倉 亮治	好村 研二	松井 秀記
2207	呼吸器外科	呼吸器外科一診（2208）	前田 元	前田元（初診） 9：00～10：00	前田 元		竹内 幸康
		呼吸器外科二診（2209）	桃實 徹		林　明男		大瀬 尚子
		整形外科（2211）			小林 良司		
2207	整形外科 リウマチ科	整形外科（2211）	井本 一彦	井澤 一隆		井本 一彦	北田 祐紀
		呼吸器外科二診（2209）		高樋 康一郎 （第1・3週予約のみ）		高樋 康一郎	
		呼吸器外科一診（2208）		五藤 和樹		＊井澤 一隆	
2255	リハビリテーション科	リハビリテーション室		井上 貴美子	好村 研二 14：00～	井上 貴美子 14：00～	
2206	ＳＡＳ外来	呼吸器科一診（2206） 呼吸器科二診（2216） 14：00～	＊猪山 昭徳 ＊木村 紀久				
2200	もの忘れ外来	神内二診	博野 信次 13：00～				

受付時間：８時30分～11時00分（初診は12時00分まで）
診療時間：９時00分～
※医師の都合により変更することがあります。
※＊印は、隔週で交代します。

報　　告

◎　平成24年度第２回豊中市医師会医療安全講習会ならびに医療廃棄物の適正処理に関する講習会

日　時：平成24年８月25日（土）P.M.２：00～４：00
場　所：ホテルアイボリー　オーキッドホール
参加人数：総数73名（豊中医師会員：66名、他地区会員３名、従業員４名）
主　催：（一社）豊中市医師会
演　題：①医療廃棄物の適正処理に関する講習会
豊中市 環境部 環境センター　減量推進課
産業廃棄物指導係　梅木　伸洋　氏
②裁判例から見た医療安全と医療事故対応
色川法律事務所　弁護士　間石　成人　先生
座　長：（一社）豊中市医師会　環境衛生・医療安全委員会
副担当理事　仁科　昌久　先生
取得単位：大阪府医師会生涯研修システム２単位

【講演要旨】

医療廃棄物の適正な処理については、梅木氏よりとてもわかりやすいお話を伺いました。医療安全と医療事故対応については、間石氏より具体的な症例を説明していただきました。質問としては、

①薬の添付文書や疾患のガイドラインを裁判の判断材料にするにしても、いちいち目を通してられないのではないかという質問があり、まずは診療を真剣にそして余裕があればそういうものにも目を通すようにとのことでした。

②少ししんどいという患者さんが来て、心筋梗塞を起こしていたとのことで、どこからを診療と定義するのかという質問があり、職員も含めて、患者さんの不調に気づいた時からではないかということでした。

猛暑にもかかわらず、多数の先生方にご参加いただき、とても盛会になりました。本当にありがとうございました。参加された先生方のお役にたてた勉強会になったのではないかと大変喜んでおります。

最後に、座長の労を執って下さった副担当理事の仁科昌久先生に深謝いたします。

（佐野）

◎　平成24年度第５回学術講演会

日　時：平成24年９月８日（土）P.M.２：00～４：00
場　所：ホテルアイボリー　オーキッドホール
参加者：62名
主催・共催：（一社）豊中市医師会、ファイザー（株）
演　題：「禁煙支援のポイント～ここがわかれば禁煙支援はこんなに楽しい」
講　師：奈良女子大学保健管理センター教授
奈良女子大学大学院　教授　高橋　裕子　先生
座　長：豊中市医師会　理事　小川　佳伸　先生
取得単位：日本医師会生涯教育制度
２単位申請中（カリキュラムコード11、12、46、82）

【講演要旨】

「Giving up smoking is the easiest thing in the world. I know because I've done it thousands of times.（煙草をやめるなんてとても簡単なことだ。私は何千回も禁煙している）」Mark Twain（1835-1910）

今回の学術講演会は、禁煙支援について日本禁煙科学会理事長の高橋裕子先生にご講演頂きました。

喫煙の歴史は、南米から始まり（古代マヤ文明の遺跡には戦いの神様がタバコを吸い戦意を高揚させている壁画がある）、コロンブスによってヨーロッパへ広がり、100年ほどかけて（戦国時代）日本へ伝来したそうです。その後、1900年頃に紙巻きたばこが、考案され爆発的に世界で普及しました。喫煙の有害性が指摘されるようになったのは、その後です。日本では、1960年代には成人男性の85％喫煙していました。手術室で手袋をはめながら煙草を燻らせる外科医？の写真に「喫煙は生活の句読点」のキャッチコピーが添えられたタバコ会社の宣伝用のポスターが印象的でした。

講演では、ニコチン依存症成立の生理的な機序を説明された後、禁煙をしないと言い張る人への対応（５R）を示されました。５Rとは、以下のごとくです。

Relevance（関連）：疾患・家族・趣味・結婚・妊娠・出産等、個人的な問題と関連づける。
Risks（一般的な喫煙に関する危険度の説明）：喫煙の有害性の説明。
Road blocks（障害を取り除く方法）：禁煙補助薬等を使用する。
Reward（報酬）：健康の増進・お金の節約・喫煙場所の制限・運動能力の向上等、禁煙のメリットに気づかせる。
Repetition（反復）：機会を捉えて動機付けを繰り返す。反復の挑戦が重要。

また受動喫煙の害悪に対してもお話しされました。徳島空港で行われた受動喫煙

の実験を見ると17m離れていても受動喫煙は成立し、たとえ僅かの受動喫煙でも循環器疾患発症の危険性は飛躍的に高まるそうです。これは医学的な裏付けがあり、アメリカのモンタナ州ヘレナという町で受動喫煙を防止する条例ができて１年間で心筋梗塞の入院が約半分になったそうです（Admissions for myocardial infarction associated with public smoking ban: before and after study. BMJ 2004; 328: 977-980.）。

その後、禁煙補助薬（バレニクリン）の使用法、注意点等をお話しされました。特に副反応としての眠気と精神疾患患者への投与の注意を促されていました。

また禁煙は、「本人の努力と周囲の応援、そして長い治療期間が必用で、マラソンに例える事ができる」と「禁煙マラソン」というサイト（http://kinen-marathon.jp/）を1997年から主催され、サイト内で禁煙を希望する2万人に及ぶ喫煙者の禁煙支援を行っておられるとのことでした。

着物姿で講演して下さった高橋先生（日本きもの学会会長を務められているそうです）は、終始にこやかに優しい口調でお話しされ、次の日も盛岡市で禁煙の会があるとの事で会場を後にされました。

なお、ご自身の最新の著書「禁煙外来へようこそ　心に響く40の物語（遊タイム出版）」を高橋先生のご厚意で60冊頂きましたので、講演会にご出席された先生に後日お届けしました。

（小川（佳））

◎平成24年度第３回豊中市民健康づくり協議会

日　時：平成24年９月14日（金）PM１：30～
場　所：豊中市医療保健センター　３階会議室
出席者：木村（好）、村上、行岡、天羽、飯尾、野井、森本（高）、西井

１、開会
２、議題
　平成24年度第37回豊中市民健康展について
　（１）前日準備、当日受付、後片付について
　（２）各団体催し物について
　（３）駐輪場整理について
　（４）当日配布配置図、アンケートについて
　（５）当日会場案内図について
　（６）健康展健診、骨密度測定応募状況について
　（７）各団体催し、進捗状況について
　（８）搬入車、搬出車順番について
　（９）セクション腕章着用、連絡網について
　（10）当日悪天候連絡網について
　（11）保険、弁当、ゼッケン申込状況について
　（12）その他
３、閉会

（西井）

メディカル・トピックス

自律神経機能検査のお話

独立行政法人国立病院機構刀根山病院
神経内科　遠藤　卓行

自律神経障害と言えばどのような症状を思い浮かべるでしょうか？便秘、立ちくらみ、手足の冷え、発汗異常など、日常診療でもよくみられる症状です。神経疾患の中でもパーキンソン病およびその類縁疾患にみられる症状として知られており、最近ではパーキンソン病の病理学的な進展として、腸管運動を制御する神経が最初に障害されるという説も提唱されています。平成24年度の診療報酬の改定で、２つの自律神経機能検査について、新しい動きがありました。１つ目はMIBG心筋シンチグラフィが、「パーキンソン病又はレビー小体型認知症の診断」のために用いられるようになったこと、２つ目はヘッドアップティルト試験に保険点数がついたことです。今回はこの２つの検査について簡単にご説明します。

まずMIBG心筋シンチグラフィについてですが、[^{123}I]-meta-iodobenzylguanidine（MIBG）はノルエピネフリンのアナログとして心臓交感神経終末に取り込まれるため、[^{123}I]をラベルしたこの検査は、心臓交感神経機能を反映する検査として用いられます。対象疾患は虚血性心疾患などの各種心疾患、神経変性疾患に伴う自律神経障害、糖尿病に伴う心血管自律神経ニューロパチーなどです。定量指標としては、H/M比が用いられ、縦隔（Mediastinum）と心臓（Heart）のaverage countの比をとって心臓交感神経節への取り込み機能を評価します。早期相は節前性交感神経機能、後期相は交感神経終末の機能やノルエピネフリンの洗い出しを反映します。正常者では早期相、後期相ともH/M比は２以上であり、早期相より後期相の方が取り込みが多くなりますが、パーキンソン病やレビー小体型認知症の患者では早期相より心臓での取り込み低下があり（H/M比２未満)、後期相では洗い出しの亢進によりさらに取り込みが低下する傾向がみられます。一方、パーキンソン病類縁疾患である多系統萎縮症や進行性核上性麻痺、認知症として最も知られているアルツハイマー病ではこのような取り込み低下がみられないことから、診断に有用な指標になると考えられています。

次にヘッドアップティルト試験ですが、これは起立性低血圧、体位性頻脈症候群などの診断に用いられます。電動式のティルトテーブルに患者を安静臥位にして、自動血圧計を装着し、10分以上、１分間隔で血圧・心拍数をモニターします。その

後ティルトテーブルの傾斜角度を60～80度にして、３分以上血圧・心拍数をモニターします。一般にヘッドアップティルトによる収縮期血圧下降20mmHg以上、拡張期血圧下降10mmHg以上のとき、起立性低血圧と診断します。起立性低血圧がなく、心拍数増加＞30／分のとき、体位性頻脈症候群と診断します。患者状態を観察し、失神など急変時に対応することが必要で、この検査の保険点数を算定するには施設基準にそった届け出が必要です。

いずれの検査も当院で施行できます。MIBG心筋シンチグラフィの安全性は確立されていると言えますが、少ないながら被曝があること、検査費用が高額であることなどから、当院では、これにかわる新しい自律神経評価指標の確立を目指した研究も進めているところです。動作緩慢、歩行困難といったパーキンソン病のような症状や、失神・立ちくらみなど起立性低血圧に関連する症状の診断についてのご紹介をお待ちしております。